



平成30年度



京丹後市一般会計予算案の概要

市民の力を結集し、“光り輝く”まちへ

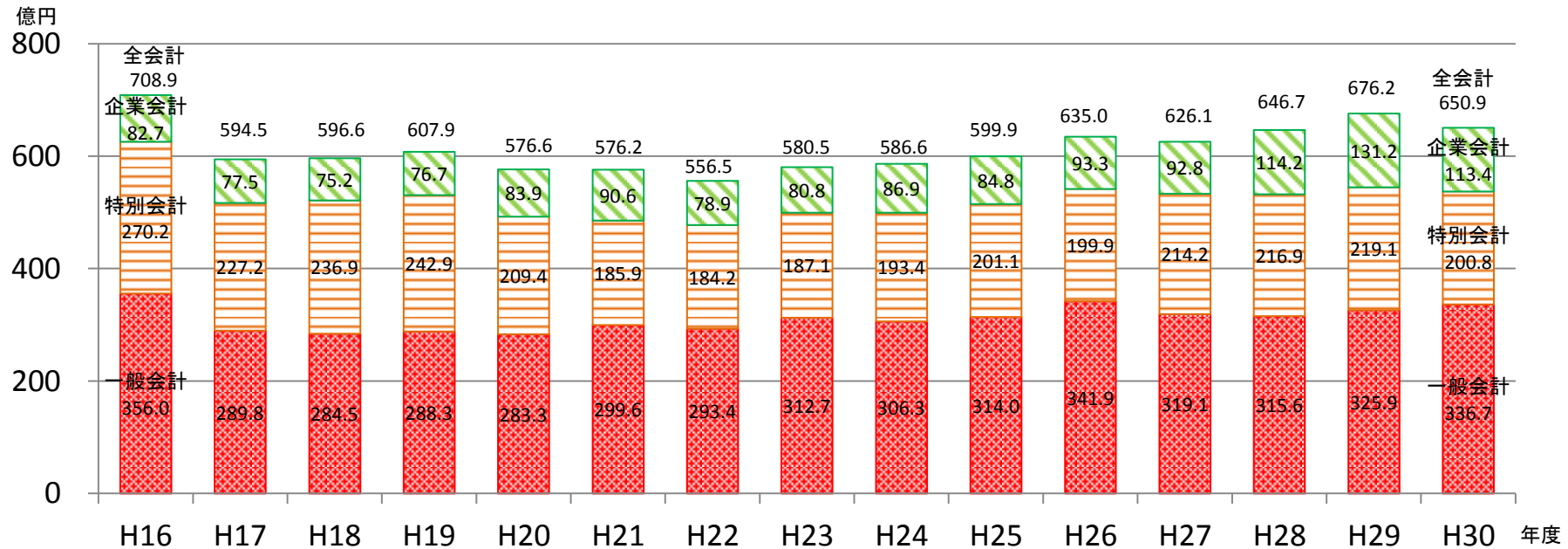
～皆に“選ばれる”まちへ～



平成30年度 京丹後市全会計予算

	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
一般会計	336億7,000万円	325億9,000万円	10億8,000万円	3.3%
特別会計(14会計)	200億7,670万円	219億 860万円	▲18億3,190万円	▲8.4%
企業会計(2会計)	113億4,315万円	131億2,063万円	▲17億7,748万円	▲13.5%
合計	650億8,985万円	676億1,923万円	▲25億2,938万円	▲3.7%

《参考》全会計予算の推移



■ 京丹後市の現状

本市においては、山陰近畿自動車道が延伸し、高速道路網への接続効果等により、観光や商工業をはじめ様々な面で交流が広がり、観光入込客数が2年連続で219万人となるなど、地域の振興に向けて取り組むことができる環境が整いつつあります。

さらに、平成29年4月には「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」が日本遺産に認定され、織物業や機械金属業などのものづくり産業の発展に向けた機運が高まっています。

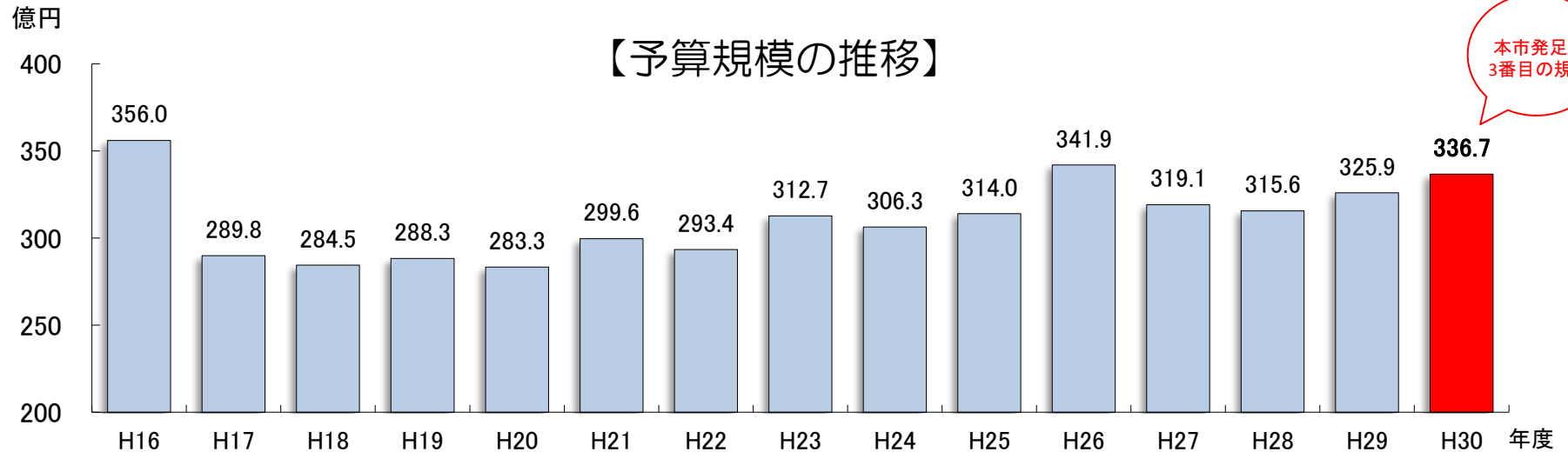
このような機会に、市民のみなさんの多様なアイデアや力を結集し、本市の豊富な地域資源を活かしながら、人口減少を緩やかにするため、産業振興、美食観光、子育て・教育支援、人材育成、就労支援、医療・介護・福祉の充実など、様々な諸課題に対し着実に取り組む必要があります。

■ “今”なすべき施策を積極的に推進

市民の安心・安全の確保のため、平成29年の台風災害の復旧を最優先として取り組むほか、第2次京丹後市総合計画・基本計画に掲げる5つの重点項目を中心として、本市の最重要課題である人口減少を緩やかにするため、今やなければならない施策を積極的に取り組みます。また、市長公室、総務部の設置やスポーツ関係部門を教育委員会事務局に一本化するなど市役所組織の見直しを行い、本市が抱える様々な課題について、貴重な財源の有効活用を図るとともに、マンパワーを最大限に発揮し、効果をより重視する行財政運営に取り組むこととしています。

一般会計予算 336.7億円

平成29年度：325.9億円 対前年度：10.8億円 3.3% 増



※H16年度は合併による旧町打切分を含む ※H20、H24、H28年度は骨格型予算

■ 第2次総合計画の目標毎の予算

目 標	平成30年度	平成29年度	増減額
1) 歴史・文化、地場産業等の地域資源を活かしたまち	19億7,615万円	20億7,764万円	△1億 149万円
2) 美しいふるさとの自然環境を守り次代に継承するまち	21億6,145万円	15億8,802万円	5億7,343万円
3) 健やかで生きがいのある暮らしを実現するまち	30億 472万円	31億1,446万円	△1億 974万円
4) 安全で安心してくらするまち	60億5,730万円	54億1,499万円	6億4,231万円
5) お互いに支え合い、助け合うまち	42億1,132万円	43億7,406万円	△1億6,274万円
6) 次代を担う子どもたちが「学び」を通じて夢をいだし、いきいきと成長するまち	47億6,136万円	50億9,153万円	△3億3,017万円
7) 誰もが幸福をますます実感できる市民総幸福のまち	114億9,770万円	109億2,930万円	5億6,840万円
計	336億7,000万円	325億9,000万円	10億8,000万円

第2次総合計画・基本計画に掲げる 5つの重点項目毎の主な項目

— 5つの重点項目 —

- 1 【地域づくり】 地域が元気に“輝く”、市民主役のまち
- 2 【ひとづくり】 若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち
- 3 【ものづくり】 “輝く”匠の技と資源が集積するまち
- 4 【魅力づくり】 “輝く”豊富な「食材」を活かしたまち
- 5 【基盤づくり】 “輝く”未来に、社会の基盤を築くまち



京丹後大宮IC付近(京都府道路公社提供)

1 【地域づくり】”地域が元気に“輝く”、市民主役のまち ～“地域力”を高め、市民が主役のまちづくりを推進～

〔参考〕 53億8,814万円

地域支援の分野

新 小規模多機能自治推進補助金の創設【180万円】(P49)

- ・小規模多機能自治に向けた調査研究、計画策定等を支援

拡 地域づくり支援員の配置【1,043万円】(P49)

- ・地域づくり支援員を各市民局に配置
(地域にぎわい創り推進員を見直し)

地域おこし協力隊員の配置【1,283万円】(P41)

- ・久美浜町域は継続実施(3年目)

新 峰山、大宮、弥栄町域にも新たに1名ずつ配置予定

自治組織活動の支援【1億3,016万円】(P49)

- ・地域振興交付金<1億2,736万円>
- ・区長連絡協議会運営事業交付金<280万円>

コミュニティ活動を支援【6,933万円】(P50)

- ・地域集会施設整備補助金<4,013万円>
- ・集会施設等簡易修繕補助金<1,500万円>
- ・地域まちづくり計画策定事業補助金<20万円>
- ・村おこし・地域づくり事業補助金<200万円>
- ・市民力活性化支援事業補助金<200万円>
- ・コミュニティビジネス応援補助金<1,000万円>

まちづくり委員会の運営【28万円】(P52)

市政情報発信等その他の分野

総合計画・総合戦略の進捗管理【67万円】(P45)

市政情報等の発信、市政の推進【2,387万円】(P35,47)

- ・広報紙の発行、ホームページの管理運営、FMたんご放送、有識者会議の開催 など

男女共同参画の推進【196万円】(P86)

- ・男女共同参画セミナーの開催、女性相談 など

医療・福祉・保健の分野

医療体制の支援【14億6,031万円】(P89,127-129)

- ・地域医療体制整備を支援<307万円>
- ・公的病院等の運営を支援<6,005万円>
- ・休日応急診療体制の確保<380万円>
- ・市立病院の運営支援<9億1,867万円>
- ・国民健康保険直営診療所の運営支援<5,482万円>
- ・国民健康保険事業特別会計繰出金<4億1,990万円>

医療確保奨学金貸与事業の実施【1,020万円】(P129)

新 介護福祉士養成奨学金の創設【180万円】(P92)

- ・介護福祉養成施設等の就学などに要する資金として、奨学金を貸与

介護保険・介護予防事業の推進【8億7,621万円】(P103)

- ・介護保険事業の推進<8億6万円>
- ・地域支援事業等の推進<7,615万円>

高齢者への医療支援【11億1,013万円】(P107,108)

- ・老人医療給付事業<9,772万円>
- ・後期高齢者医療制度事業特別会計繰出金等<10億1,241万円>

寄り添い支援総合サポートセンターによる支援【3,868万円】(P90-92)

- ・自立への相談支援<1,352万円>
- ・離職者等の住宅支援<117万円>
- ・就労体験や職場見学等、就労準備支援<2,053万円>
- ・子どもの学習を支援<346万円>

障害者への福祉サービスの推進【17億2,314万円】(P95-98)

- ・障害者福祉サービスの給付等の支援<15億2,869万円>
- ・自立支援医療事業<1,897万円>
- ・地域生活支援事業<1億6,899万円>
- ・就労支援事業<649万円>

敬老会の開催支援【2,725万円】(P99)

妊産婦の健康づくりを支援【3,222万円】(P123)

- ・妊婦健診・歯科健診<3,042万円>

新 産婦健診<180万円> 産婦が受診する健康診査の費用を一部支援

早期発見に向けた総合健診の実施【1億820万円】(P126)

2 【ひとづくり】若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち

～ “若者が希望に輝く”まちづくりを推進～

〔参考〕 35億7,825万円

移住・定住支援の分野

新 京丹後市移住支援センター(仮称)の設置【780万円】(P42)

- ・移住希望者の相談窓口や情報発信を行うため新たに開設

拡 移住促進・空家改修等を支援【1,597万円】(P42)

- ・移住者への奨励金<100万円>
- ・移住促進・空家改修への支援<1,365万円>
- ・お試し移住体験住宅の運営<132万円>

地域少子化対策・婚活支援【97万円】(P42)

- ・婚活支援センターの運営支援、婚活イベント開催の支援

市民の夢の実現を後押し【528万円】(P45)

- ・韓哲・まちづくり夢基金事業補助金

京丹後未来ラボの運営【652万円】(P43)

- ・若者世代がまちづくりの議論や行動につなげていく場

新 ふるさとバス事業(仮称)を実施【16万円】(P148)

新 保護者・教員向け企業見学ツアー(仮称)を実施【18万円】(P148)

TANGO子ども未来プロジェクトを実施【44万円】(P148)

新 ふるさと魅力発信映像作成【510万円】(P148)

芸術・文化の分野

丹後文化芸術祭の開催支援【130万円】(P249)

新 京都府アーティスト・イン・レジデンス事業【50万円】(P249)

- ・京都府等と実行委員会を構成し実施。若手アーティスト7人程度を公募し、本市に滞在しながら芸術作品の制作。2か年事業。

芸術、文化事業の支援【3,079万円】(P249)

- ・丹後文化事業団の運営支援<2,700万円>
- ・文化協会活動支援<350万円>
- ・郷土芸能祭事業補助金<17万円> など

拡 郷土資料館のオープン・運営【761万円】(P256)

- ・旧郷小学校を活用し「郷土資料館」としてオープン
開館初日(予定)：平成30年4月3日(火)

子育て支援の分野

子育て世代包括支援センター“はぐはぐ”の充実【183万円】(P124)

- ・ワンストップ相談窓口
- 新** 産後ケア事業の実施
概ね産後2か月の母子への心身のケアや育児サポート等
- ・産前産後サポート事業の実施 など

子育て支援センターの設置【1,520万円】(P113)

- ・市内8か所で開設

新 認定こども園を開設【5億9,820万円】(P117,118)

- ・網野町域を除く5園開設

民間委託による保育サービスの充実【5億4,017万円】(P115)

臨時保育士、幼稚園スクールサポーター等の設置

【4億7,222万円】(P115,117,118,244)

放課後児童クラブの運営【1億6,774万円】(P113)

- ・市内10か所で開設

新 教育振興計画の見直し【28万円】(P229)

新 学校給食の在り方調査を実施【700万円】(P229)

- ・学校給食の安定的かつ継続的な提供のため、施設の整備方法等を検討

小学校普通教室の空調化【2億5,750万円】(P232)

- ・長岡小学校、橘小学校、吉野小学校の3校実施、全小中学校の空調化完了。

拡 電子黒板の整備【9,900万円】(P67)

- ・中学校全学年、小学校3年生以上の各教室へ整備。設置台数128台。

中学生海外派遣への支援【393万円】(P229)

町域毎に“学園”設置、小中一貫教育を推進【706万円】(P225,226)

小・中学校の学習活動等の推進【6,890万円】(P235,241)

小・中学校へのスクールサポーター設置【8,040万円】(P237,243)

子どもの医療費を助成【1億9,072万円】(P105)

児童手当・児童扶養手当の支給【9億8,548万円】(P111,112)

3 【ものづくり】“輝く”、匠の技と資源が集積するまち

～地域産業等の振興を図り“経済の活性化”を促進～

〔参考〕 9億2,659万円

地域産業活性化の分野

丹後ちりめん創業300年事業の実施【460万円】(P185)

新シルク産業創造事業の推進【2,763万円】(P185)

織物業の小規模設備更新等を支援【1,303万円】(P181)

新 織物・機械金属業等の設備投資への支援【2,000万円】(P183)
 ・製造・加工業経営革新等推進事業補助金の創設

機械金属業販路開拓等への支援【579万円】(P186)

小規模事業者への経営指導等の支援【6,800万円】(P181)

丹後地域地場産業振興センターの運営支援【3,763万円】(P182)

事業者への金融支援【6,438万円】(P182,183)

- ・経営安定利子補給金<3,300万円>
- ・信用保証料補助金<3,000万円>
- ・中小企業者等災害復旧融資支援補助金<30万円>
- 新** 経営力向上企業支援利子補給金<30万円>
- ・地域総合整備資金貸付連帯保証料補助金<78万円>

創業者への支援強化【950万円】(P183)

新商品開発等への支援【784万円】(P183)

商工振興、産地振興のイベント開催支援【535万円】(P181,185)

- ・京丹後商工祭事業費補助金<300万円>
- ・京丹後ちりめんまつり補助金<235万円>

立地企業への支援【2,225万円】(P184)

- ・企業立地助成金<1,300万円>
- ・企業立地奨励金<617万円>
- ・工場立地奨励金<308万円>

工業用地造成事業特別会計繰出金【1億3,427万円】(P186)

舞鶴市との展示会等への共同出展【97万円】(P187)

人材確保・育成・就労促進の分野

拓 地域雇用促進協議会事業の充実【993万円】(P148)

- ・合同就職面接会・合同企業説明会の開催補給金<217万円>
- 新** ふるさとバス事業(仮称)を実施<16万円>〔再掲〕
- 新** 保護者・教員向け企業見学ツアー(仮称)を実施<18万円>〔再掲〕
- ・ものづくり産業企画展の開催<36万円>
- ・TANGO子ども未来プロジェクトの実施<44万円>〔再掲〕
- 新** ふるさと魅力発信映像作成、丹後学授業でも活用<510万円>〔再掲〕
- ・採用力強化セミナーの開催支援<50万円> など

職業訓練校等への支援【337万円】(P148)

サテライトオフィス設置事業者の支援【2,276万円】(P184)

「北部産業活性化拠点・京丹後」の運営支援【758万円】(P187)

農林水産物のブランド化等の分野

農業振興地域整備計画の見直し【753万円】(P151)

新 地域農業ブランド支援事業の創設【649万円】(P159)
 ・生産強化支援、流通販売支援等

新規就農者の育成・支援【5,978万円】(P156-158)

生産加速化事業【2,277万円】(P151-152)

- ・パイプハウス等整備支援、機械・施設の導入支援

農業用施設の維持等、共同活動を支援【2億5,150万円】(P165)

有害鳥獣の捕獲を推進【8,637万円】(P169)

有害鳥獣の個体処理施設の検討【6万円】(P169)

豊かな森を育てる事業【1,021万円】(P175)

漁業担い手の漁船・漁具リースを支援【100万円】(P177)

海岸保全施設の長寿命化対策【1,600万円】(P180)

- ・漁港海岸保全施設4か所の機能診断を行い、機能保全計画を策定

4 【魅力づくり】“輝く”、豊富な「食材」を活かしたまち

～「食」の魅力～を広く発信、「美食観光」の推進～

参考2億7,142万円

“旬の京丹後” の分野

- 拡** “旬” でもてなす食の観光を推進 【1,754万円】 (P190)
 - ・ワークショップの開催<8万円>
- 新** フルーツを活かしたフードトレイルの開催支援<223万円>
- 新** 食の観光地づくり人材育成事業への支援<346万円>
 - 〔 美食都市サン・セバスティアン（スペイン）の視察研修 食の提供力向上セミナー開催
- 新** 食の魅力発信事業<547万円>
 - 〔 京丹後マルシェ（京都市）の開催支援 京丹後の食材アピール商談会inバンコク開催支援 “旬の京丹後” プロモーションイベントの開催
- 拡** “旬の京丹後” イメージ啓発・普及事業<90万円>
 - 啓発看板張替、啓発のぼり旗の作成
- 新** 食のまちPRコンテンツの制作<540万円>
 - “旬” でもてなす食のまちを広く国内外に向けて発信し、本市の認知度を高めるため、魅力を伝える動画や写真を制作

- 観光プロモーションの推進【481万円】(P194)
 - ・誘客イベント情報発信、観光大使宣伝事業、広域観光団体との連携、スマートフォン用観光アプリによるPR など

- 京丹後産の農産物等の販路開拓を支援【649万円】(P159)
 - ・地域農業ブランド支援事業の創設〔再掲〕

- 地域特産物応援事業【162万円】(P160)

- 丹後王国「食のみやこ」運営支援【2,893万円】(P163)

- 海業の取組を推進【89万円】(P177)
 - 新** 捕獲漁業体験等への支援
 - ・小学生お魚料理教室（14校実施予定） など

- “海の京都” の推進【6,683万円】(P194)
 - 〔 海の京都DMOへの負担金<1,736万円> 北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部(観光協会) 支援<4,947万円>

ジオパークの活用と観光の分野

- ジオパークの保全と活用推進【1,073万円】(P191)
 - 〔 ジオパーク情報センター、ジオサイト等の管理運営<636万円> 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの普及啓発<85万円> ガイド養成等によるジオツーリズムの推進<352万円> ※平成30年度は、ユネスコ世界ジオパークの再審査あり
- 滞在型観光地づくりの推進【190万円】(P191)
 - 〔 ほんまもん体験推進事業（ファムツアー）の実施<18万円> 「夕日ヶ浦」滞在促進地区、久美浜・小天橋交流地区及び間人・琴引浜交流地区での広域的な取組を展開<150万円> かぶと山園地山頂展望台誘導看板設置 他<22万円>

- 新** 教育旅行誘致・受入体制整備への支援【51万円】(P192)
 - ・京都丹後鉄道との連携による“丹鉄旅行”などの取組を支援

- 日本一の砂浜海岸づくりの推進【520万円】(P192)
- 海水浴場連絡員配置等への支援【1,670万円】(P193)
- 海水浴場等、観光施設関連の維持管理【880万円】(P195)
- 海岸漂着物対策の推進【3,407万円】(P135)

- 自然公園の環境保全と活用【1,410万円】(P196)
- スポーツツーリズムの推進【1,283万円】(P264)
 - 〔 丹後半島ラリーの開催支援<100万円> 歴史街道丹後100kmウルトラマラソン開催支援<350万円> ドラゴンカヌー選手権大会開催支援<180万円> **新** ビーチバレーU23大会開催支援<259万円> その他、スポーツイベントの支援等<394万円>

- 拡** 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業の推進【3,794万円】(P265)
 - 〔 ホストタウン相手国（韓国・豪州）等との交流<280万円> 外国語（言語編、文化編）セミナーの開催<50万円> カヌー関連施設改修、競技場整備等<3,464万円>

- 新** ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催準備【153万円】(P265)

5 【基盤づくり】“輝く”、未来に、社会の基盤を築くまち

～ハード・ソフト両面にわたる社会基盤整備の促進～

参考 36億3,832万円

社会・生活インフラ整備の分野

- 山陰近畿自動車道の整備促進【1億2,203万円】(P198)
 - ・山陰近畿自動車道早期実現促進大会等を開催<38万円>
 - 【拡】大宮峰山道路の早期整備に向けた地籍調査の実施<1億2,165万円>
- 地域協働型小規模公共事業の推進【5,000万円】(P199)
 - ・地区要望のうち市道補修等の小規模な公共事業を実施
- 市道の維持、改良整備を促進【1億4,240万円】(P199)
 - ・道路新設改良：継続4路線、新規2路線 ほか
- 河川の維持、改修【8,700万円】(P202)
 - ・河川改修：3河川
- 社会資本整備総合交付金事業【3億1,758万円】(P200)
 - ・道路新設改良：継続4路線
 - ・橋梁修繕：11橋、橋梁改築：2橋、橋梁点検：174橋
- 新** 峰山途中ヶ丘公園下水道接続準備【880万円】(P204)
- 峰山ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ-基幹的設備の改良等【7億6,969万円】(P141)
- 水洗化推進支援【1,591万円】(P133)
- ソフト面での社会基盤整備の推進【2,195万円】(P41,43)
 - ・国際交流・多文化共生の推進、夢まちづくり大学の運営

都市空間の創出の分野

- 新** 次代のまちづくりの検討【85万円】(P46)
 - ・都市拠点の在り方の検討やAI社会とまちづくりの在り方について理解を深める
- 新** 都市計画区域内の用途地域指定の検討【1,048万円】(P203)
 - ・土地利用等の基礎調査を実施し、用途地域指定の検討を進める
- 最終処分場建設候補地の選定【416万円】(P144)
- 新** 緊急老朽空家等除却費補助金の創設【100万円】(P206)
 - ・補助率：3分の1
 - ・補助期間：平成30年度～平成32年度

防災・防犯・災害復旧の分野

- 【拡】市道、農地・農業用施設の災害復旧【5億262万円】(P269,270)
- 新** 袖志・尾和安心地域づくり交付金の創設【2,400万円】(P60)
 - ・地域自らが行う安全・安心の地域づくりを支援（単年度）
- 交通安全・防犯対策の推進【734万円】(P54,58)
- 急傾斜地崩壊対策を促進【1,400万円】(P201)
- 内水処理対策【3億1,774万円】(P204)
- 河川環境の維持保全【6,713万円】(P202)
 - ・河川修繕：3か所、河川浚渫：6河川
- 農村地域のため池ハザードマップの作成【515万円】(P168)
- 消防団の活動【1億1,812万円】(P214)
- 新** 峰山・網野地域の防災行政無線デジタル化【3億8,000万円】(P219)
 - ・平成31年度までの継続費を設定。平成30年度は網野町域分を実施。
- 災害対策等の推進【1,091万円】(P220)
 - ・防災計画書の作成、災害用備蓄資材の購入等

公共交通の分野

- 地方バス路線の運行支援【1億721万円】(P54)
- 市営バス運行による生活交通の維持・確保【1,941万円】(P55)
- 京都丹後鉄道の利用促進対策【1億9,192万円】(P55,56)
- EV乗合タクシーの運行支援【1,632万円】(P56)

行財政運営の分野

- 新** 庁舎再配置事業【3億460万円】(P40)
 - ・峰山・大宮庁舎、福祉事務所、丹波小学校、旧五箇小学校の整備
 - ・網野庁舎本館・商工観光部棟の解体撤去
 - ・旧峰山幼稚園跡地の駐車場整備



「子育て教育環境」分野

4億5,894万円

- 拡** 電子黒板の整備【9,900万円】(P67)
 - ・中学校全学年、小学校3年生以上の各教室へ整備
- 新** 網野みなみ保育所環境整備事業【3,920万円】(P116)
 - 小学校普通教室の空調化【2億5,750万円】(P232)
- 新** かぶと山小学校特別教室改修事業【425万円】(P232)
 - 小・中学校施設改修事業【2,969万円】(P232,239)
 - 小学校スクールバス更新3台【1,950万円】(P234)
 - 網野学校給食センター調理機器購入、施設修繕【980万円】(P267)

「生活環境」分野

24億528万円

- 拡** 移住・空家改修支援補助金【1,230万円】(P42)
 - ブロードバンドネットワーク運営事業【1億433万円】(P48)
 - 地域集会施設整備補助金【4,013万円】(P50)
 - 水洗化推進支援事業補助金【1,591万円】(P133)
 - 峰山刈-ンター-基幹的設備の改良等【7億6,969万円】(P141)
 - 峰山・大宮・網野・久美浜最終処分場の維持【3,560万円】(P142,143)
 - 網野・竹野川・久美浜衛生センターの維持【5,659万円】(P146,147)
 - 市道の維持、改良事業【8,930万円】(P199)
 - 社会資本整備総合交付金事業【3億1,400万円】(P200)
 - 除雪機械等整備事業【2,200万円】(P201)
 - 急傾斜地崩壊対策事業【1,400万円】(P201)
 - 河川の維持、改修事業【9,900万円】(P202)
 - 内水処理対策事業【3億1,719万円】(P204)
 - 都市公園等維持整備事業【1,510万円】(P204)
 - 市営住宅維持管理事業【1,055万円】(P206)
 - 消防車両4台を更新【9,245万円】(P215,216)
 - 消防車庫(峰山町安)の整備【1,714万円】(P216)
- 新** 峰山・網野地域の防災行政無線デジタル化【3億8,000万円】(P219)

「災害復旧」事業

5億265万円

- 過年発生農地・農業用施設災害復旧事業【1億4,397万円】(P269)
- 過年発生公共土木施設災害復旧事業【3億5,865万円】(P270)

「観光・産業・交流」分野

4億1,466万円

- 京都丹後鉄道利用促進対策事業【1億3,586万円】(P55)
 - ・北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金等
- パイプハウス等整備事業補助金【2,011万円】(P151)
- 小規模農業基盤整備事業【4,546万円】(P164)
 - ・尾和用水取水施設維持、竹野・沖田農業用水管移設
- 農業競争力強化基盤整備事業【2,543万円】(P166)
 - ・丹後町上宇川地区、久美浜町女布地区
- 新** 久美浜町平田地区ほ場整備調査設計【2,357万円】(P167)
- 宇川地区農業用施設改修事業【7,797万円】(P168)
- 水産基盤ストックマネジメント事業【2,000万円】(P179)
- 新** 製造・加工業経営革新等推進事業補助金の創設【2,000万円】(P183)
- 観光等指定管理施設大規模改修【1,598万円】(P197)
- 新** カ又一競技場整備等【3,028万円】(P295)

その他の分野

8億7,446万円

- 新** 庁舎再配置事業【2億7,755万円】(P40)
 - ・峰山・大宮庁舎、福祉事務所、丹波小、旧五箇小の整備
 - ・網野庁舎本館・商工観光部棟の解体撤去
 - ・旧峰山幼稚園跡地の駐車場整備
- 施設解体撤去【1億1,190万円】(P36,116,136,163,228,256)
 - ・旧吉原小学校、旧JA郷支店、旧河辺保育所、旧田村保育所、旧野間小学校、旧エコエネルギーセンター発酵槽等、丹後王国タワー、旧網野郷土資料館
- 再編交付金活用事業【4億8,501万円】(P61-71)
 - ・LED防犯灯・防犯カメラ設置、有線放送設備整備、袖志農道改修、市道・河川改修、袖志有害鳥獣防除施設整備、袖志漁港中央防波堤改良、消防車庫整備、集会施設整備、電子黒板整備など



特別会計・企業会計への繰出金等の状況

性質	繰出金等名称	平成30年度	平成29年度	増減額
繰出金	国民健康保険事業	4億1,990万円	4億7,369万円	△5,379万円
	国民健康保険直営診療所事業	7,482万円	7,502万円	△20万円
	後期高齢者医療事業(※)	9億9,466万円	9億9,149万円	317万円
	介護保険事業	8億7,621万円	8億3,630万円	3,991万円
	介護サービス事業	4,000万円	4,000万円	0万円
	簡易水道事業	3億4,845万円	4億350万円	△5,505万円
	下水道関連	12億6,700万円	12億1,000万円	5,700万円
	集落排水事業	2億5,300万円	2億4,600万円	700万円
	公共下水道事業	8億9,900万円	8億6,700万円	3,200万円
	浄化槽整備事業	1億1,500万円	9,700万円	1,800万円
工業用地造成事業	1億3,427万円	1億8,390万円	△4,963万円	
	小計	41億5,531万円	42億1,390万円	△5,859万円
補助費等	水道事業会計	908万円	1,232万円	△324万円
	病院事業会計	9億1,867万円	9億1,314万円	553万円
	小計	9億2,775万円	9億2,546万円	229万円
出資	水道事業会計出資金	2億4,000万円	2億4,000万円	0万円
	合計	53億2,306万円	53億7,936万円	△5,630万円

(※) 後期高齢者医療連合負担金(医療分)を含む

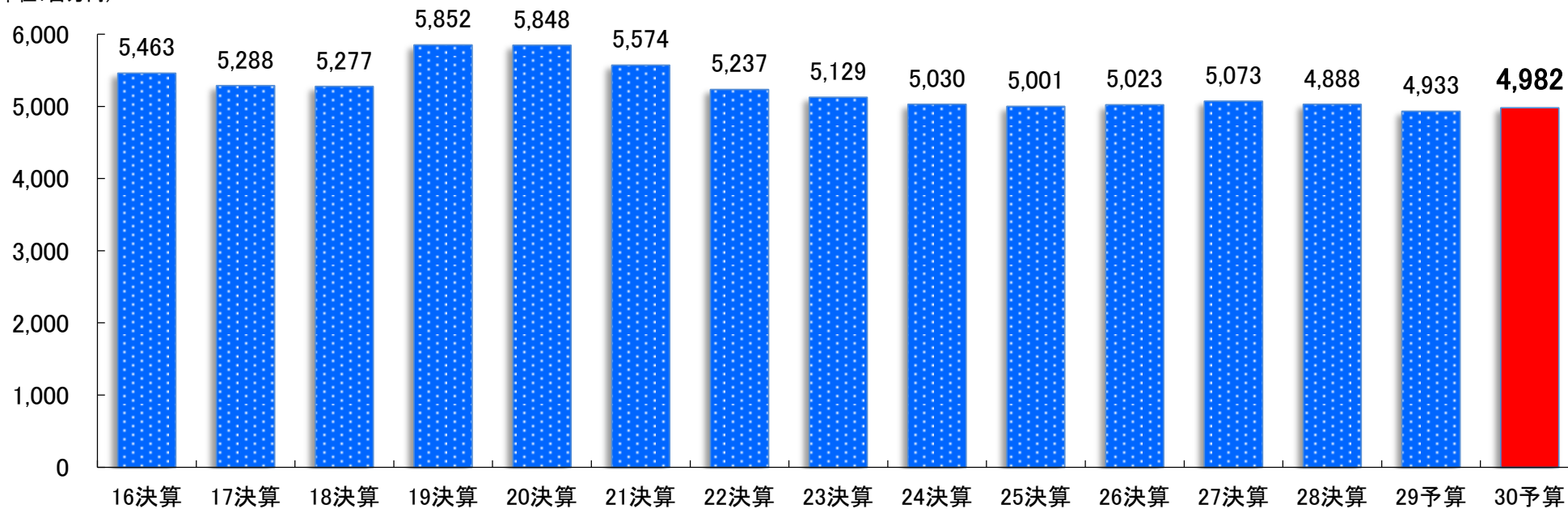
平成30年度 市税総額 49億8,209万円 (前年度:49億3,309万円)
 対前年度 4,900万円 1.0%の増

※依然厳しい状況ではあるが、一部の税については増収見込み

・個人市民税	18億8,096万円	(H29 18億3,556万円)	対前年度	4,540万円
・法人市民税	2億2,732万円	(H29 2億3,301万円)	対前年度	△569万円
・固定資産税	23億 898万円	(H29 23億 96万円)	対前年度	802万円
・市たばこ税	3億1,100万円	(H29 3億2,670万円)	対前年度	△1,570万円

【市税の推移】

(単位:百万円)



市債現在高の状況

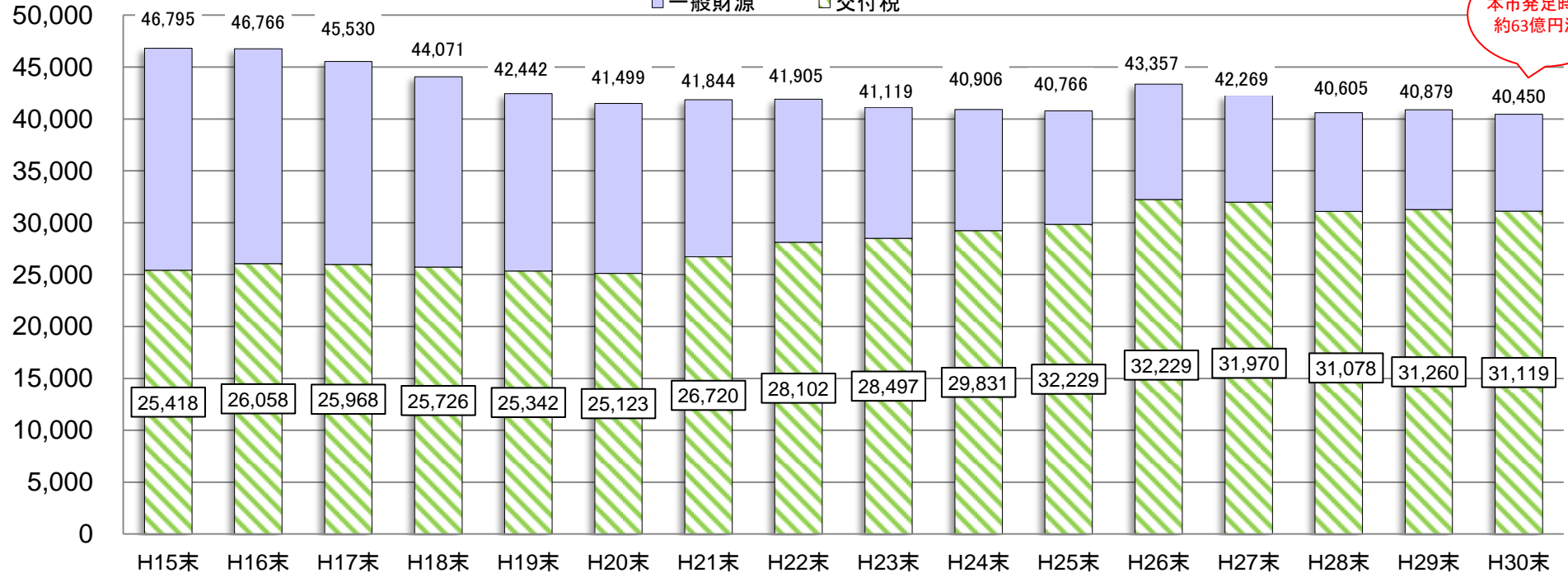
平成30年度末市債現在高見込み

404億4,954万円(対前年度末見込:△4億2,918万円 1.1%の減)

平成30年度は、災害復旧事業や峰山クリーンセンターの基幹的設備改良事業をはじめとする大型の建設事業等の実施があるものの、市債現在高は減少している。また、本市発足時と比較しても約63億円の減少となっている。

しかしながら、平成31年度以降も大型事業が控える中、中長期的に市債現在高に留意していく必要があるとともに、引き続き交付税措置がある有利な市債の借り入れに努め、市の実質的な負担分の軽減に努めていく。

(単位:百万円)



本市発足時から
約63億円減少

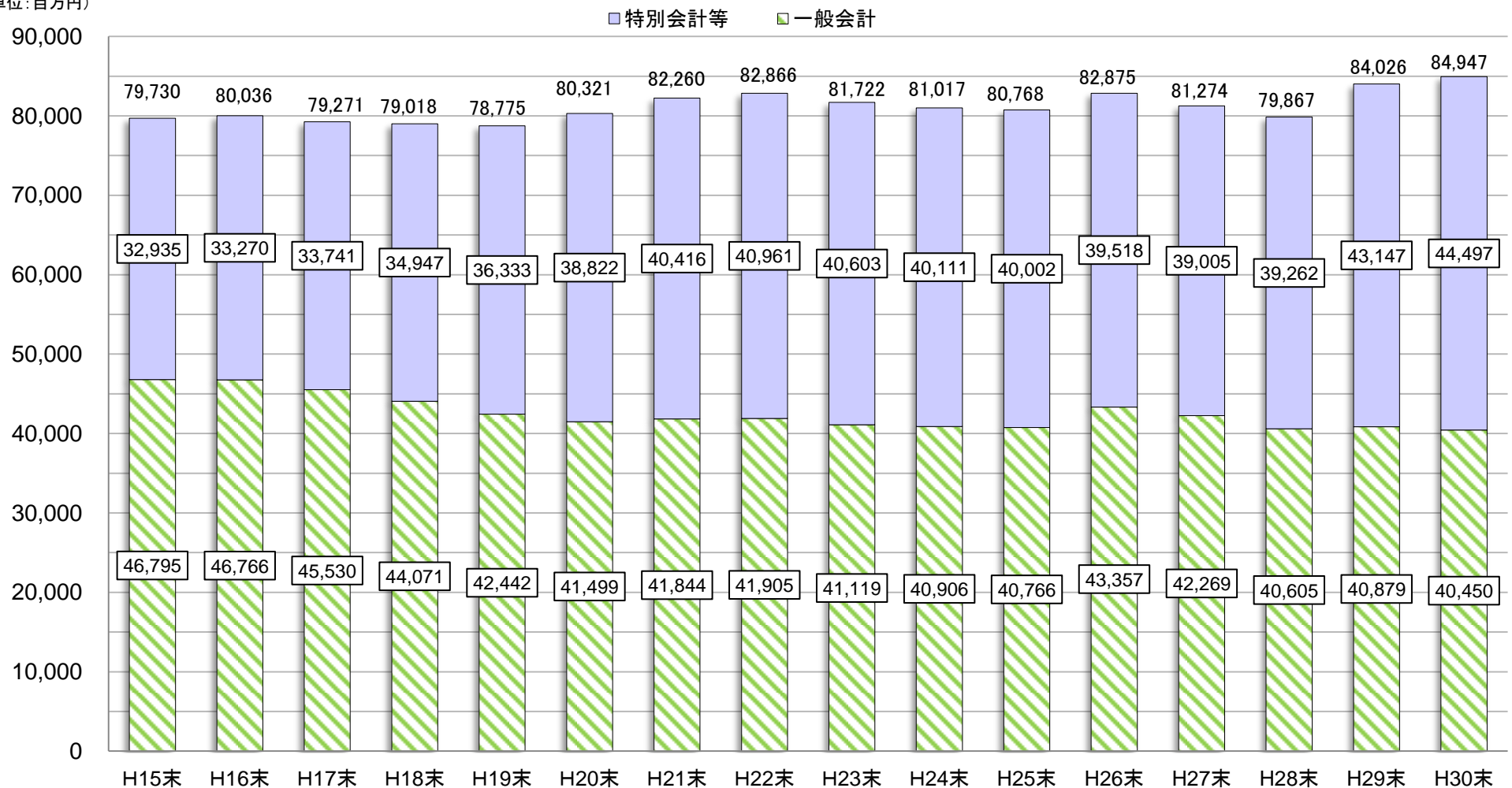
※H28年度以前の現在高は決算額

※うち交付税は、各区分の地方債残高に対する地方交付税算入率を乗じて理論的に算出したもの

	H15末	H16末	H17末	H18末	H19末	H20末	H21末	H22末	H23末	H24末	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末	H30末
交付税	25,418	26,058	25,968	25,726	25,342	25,123	26,720	28,102	28,497	29,222	29,831	32,229	31,970	31,078	31,260	31,119
一般財源	21,377	20,708	19,562	18,345	17,100	16,376	15,124	13,803	12,622	11,684	10,935	11,128	10,299	9,527	9,619	9,331
合計	46,795	46,766	45,530	44,071	42,442	41,499	41,844	41,905	41,119	40,906	40,766	43,357	42,269	40,605	40,879	40,450

《参考》全会計の市債現在高の推移

(単位:百万円)



※H28年度以前の現在高は決算額

	H15末	H16末	H17末	H18末	H19末	H20末	H21末	H22末	H23末	H24末	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末	H30末
一般会計	46,795	46,766	45,530	44,071	42,442	41,499	41,844	41,905	41,119	40,906	40,766	43,357	42,269	40,605	40,879	40,450
特別会計等	32,935	33,270	33,741	34,947	36,333	38,822	40,416	40,961	40,603	40,111	40,002	39,518	39,005	39,262	43,147	44,497
市全体	79,730	80,036	79,271	79,018	78,775	80,321	82,260	82,866	81,722	81,017	80,768	82,875	81,274	79,867	84,026	84,947

公債費の状況

平成30年度 公債費総額 47億1,119万円

⇒大型建設事業により市債返済に係る公債費は増加傾向

合併以降、公債費の抑制に努めているが、法改正前の合併特例事業債の活用期限であった平成26年度までに市債を財源とした大型の普通建設事業を集中実施したこともあり、その元金返済が平成29年度から本格的に始まったため増加傾向となっている。

(単位:百万円)



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
公債費	5,548	5,329	5,527	5,391	5,684	5,708	5,324	5,289	5,446	4,921	4,695	4,682	4,423	4,591	4,711

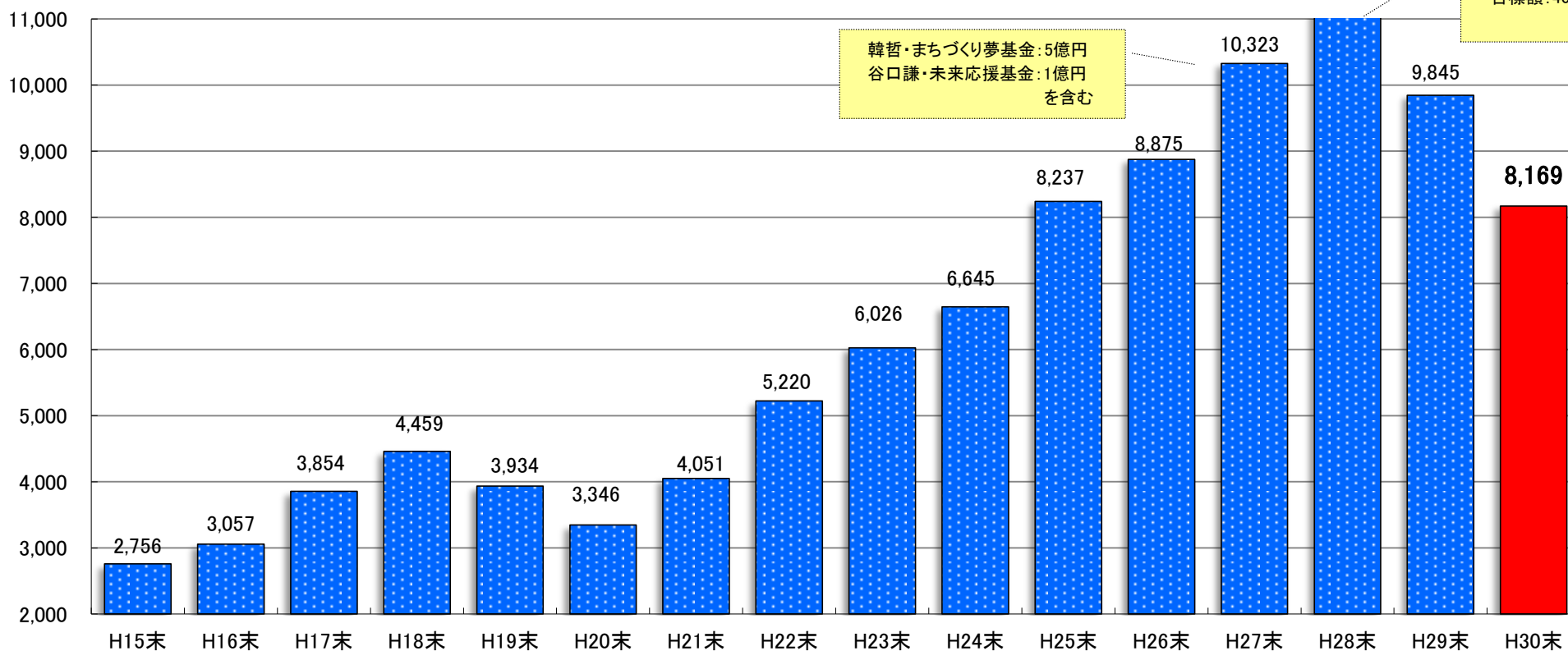
平成30年度末基金現在高見込み(一般会計)

81億6,944万円(対前年度末見込み:△16億7554万円 △17.0%)

平成22年度からの「合併特例措置逡減対策準備基金」の積立てや、平成27年度からの“ふるさと応援寄附金”の増加による「ふるさと応援基金」の積立て等により基金現在高は増加していたが、平成29年度の補正予算で、台風被害や除雪対応に多額の財政調整基金を活用する必要が生じたため、平成30年度では、合併特例措置逡減対策準備基金から10億円を取り崩し、財源確保している状況にある。

(単位:百万円)

【基金現在高の推移】



※H28年度以前の現在高は決算額